

新しい風

倉敷市立琴浦南小学校
平成27年10月19日
No.17

朝、中庭側の窓を開けると、澄んだ空気とともに甘い香りが運ばれてきました。足を止めて見まわすと、目の前に小さな黄色の花をつけたキンモクセイがありました。琴浦南小の中庭には10本のキンモクセイがありました。

将来、この香りをかいだときに南小ですごした日を思い出す・・・そのような日がくることを願っています。



自主・自立・・・自分たちでつくる学校生活

1学期に紹介した委員会活動。2学期も積極的に活躍する5、6年生の姿が見られ、学校を支えています。

環境委員会は朝、楠の木のまわりをはいています。飼育栽培委員会は業間休みや昼休みに水やりやえさやりを欠かしません。図書委員会や放送委員会も当番活動を続けています。校内放送やテレビ放送を利用するなどの工夫も見られ、子どもたちの手による運営が少しずつ成り立ってきています。

右の写真は、ある日の掃除終了時の5年生の姿です。まわりに担任の先生がいたわけではありません。自分たちだけでこのような時間をつくっていました。



また、給食のおかずがこぼれたろう下を、同じくエプロンをつけた5年生が雑きんがけをしている姿を目にすることもありました。

今、5年生の子どもたちは11月の学校音楽祭に向けて、必死で練習に取り組んでいます。

1つのことを成し遂げるには、そのことだけ頑張れば良いわけではありません。一つ一つのことをきちんとやるのがどんなに大切なのかを教えてくれたような姿でした。ささやかなことの積み重ねが琴浦南小の土台となっています。—— 学校音楽祭・・・期待しています。

こちらは6年生が制作したトイレのポスターと芳香剤です。実際に設置されるまでには何度も話し合いが行われたことと思います。自分たちで考え、まずやってみる。このような活動も充実した学校生活につながる一歩だと感じ、うれしかったです。



人権ポスター作品より

